



春日井CCI ITコンソーシアム(案) 「あっていKASUGAI(仮称)」

春日井商工会議所 サービス業部会

1.現状

2021年相談窓口の設置やIT導入支援セミナー等を実施

■相談窓口実績

「IT活用・デジタル化」なんでも相談会・専門家派遣



生産性向上や働き改革など、様々なITツールを活用して効率化を図っていく現代社会で、「何かやらなくては、何か始めなくては」とは思うものの、「何をどうして良いのかが分からない」と思っている今がチャンスです。時代の流れに乗り遅れないよう、今のうちにできることから始められる事を知るため、思い切って相談してみませんか？

◆ご相談・派遣までの流れ

①相談申込

②専門家の選定・日程調整

③専門家との相談・派遣

◆相談申込

下記 URL 又は、QR コードよりお申込みいただくか、事務局までご連絡ください。

<https://forms.gle/xBwiwi6PUAuc45W18>

◆問合せ

春日井商工会議所 事業推進課
TEL0568-81-4141



デジタル化セミナー等でPRするも相談件数は伸びず。
2件（HPとインボイス関連）
他の相談支援としても年間で10件以下

■ セミナー開催実績

月	セミナー名	実施方法	参加者数
10月7日	中小企業の業務改善！お困りごと解決セミナー	ハイブリッド	12名
10月21日	小さな事業者のためのIT活用のススメ	WEB	7名
12月16日	電子帳簿保存法・インボイス制度セミナー	ハイブリッド	72名
《以下は、他の部会・委員会主催》			
8月30日 9月10日	「R P A 業務改善ビギナー研修」	リアル	10名
9月7日	「SNS活用で売上UP！術：基礎編」	リアル	19名
12月7日	「SNS活用で売上UP！術：応用編」	リアル	17名
3月2日	ちょっとしたことでビジネスが変わる！小規模事業者のためのデジタル化セミナー	リアル	24名

改正等に対応しなければならぬテーマ等であれば、関心はあるが、IT導入
しませんか？等では、関心が低い

2.課題

2021年相談窓口の設置や I T 導入支援セミナー等を実施してきたが、相談・参加件数は伸びず

【理由】

- I T 導入しませんかでは、自社には置き換えられない
- 何から手をつけてよいのか、わからない
- P R 方法（要再考）
- 実体験（成功体験）の不足

I T 導入は、あくまでも生産性向上・業務効率化のための「ツール」であり、D X を前提とした I T 導入や P R を実施することが重要

経済産業省
D X 定義

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

3.計画

新型コロナウイルス影響もあり、IT化が一気に進む中、どのように対応していくのか、どうしたら自社の課題ととらえる事ができるかを推進するため、下記事項を計画

あつてい K A S U G A I （I「あい」のT「てい」助応援隊）

① P R 用 H P 設置	② 相談体制の確立・ITツールの紹介	③ セミナー実施・ 情報提供	④ 実体験 各種ITツールの 展示会	⑤ 会議所としての デジタル化推進
IT化推進の必要性や情報提供等の紹介	気軽に相談ができる相談窓口の設置とITツール取扱い事業者の登録	インボイス対応の請求書や領収書等に結び付け実務的なものを実施	勤怠・請求書・名刺管理等各種ツールを実体験できる展示会の実施	推進していくためには、見本となるよう実践

① PR用HP設置

デジタル系の情報施策の発信、デジタル力診断（外部サイト）、相談受付（②）・ITツール検索・セキュリティ対策・デジタル人材育成セミナー（外部サイト）・オンライン商談サイト（外部サイト）等を掲載し、市内企業のDX推進を図る

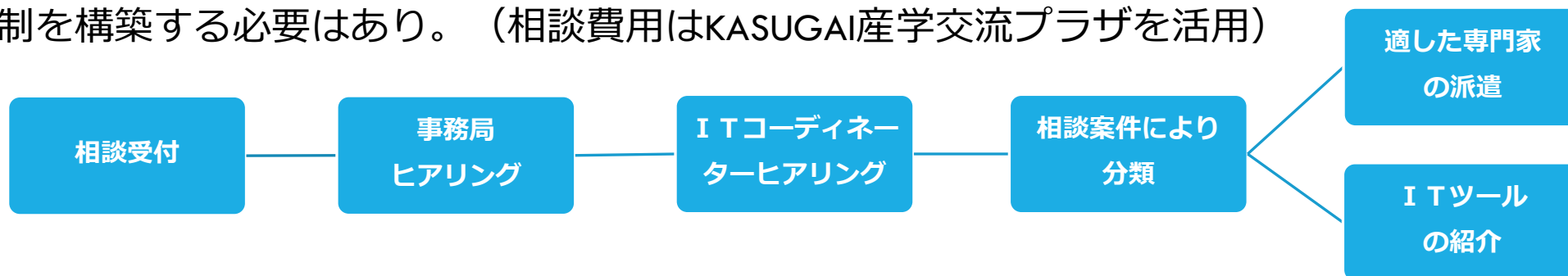
② 相談体制の確立・ITツール登録事業者

■ ITツール登録事業者の募集（登録料は無料）

市内でITツールを取扱う事業者を登録しHPにて紹介。相談案件で該当するツールがあった場合には、登録事業者を紹介する。但し、市内のITツール登録事業者は少なく、名古屋CCI（P i t N A G O Y A）と連携して、紹介。

■ 相談体制の確立（1案件 5回まで無料）

相談件数は、PR（自社への置き換えの意識づけ）後、しか増加は難しいと思われるが、体制を構築する必要がある。（相談費用はKASUGAI産学交流プラザを活用）





③セミナー実施・情報提供

インボイス制度（請求管理）、電子帳簿保存法、名刺・顧客管理等の実践的セミナーを実施

- いまさら聞けない「インボイス制度」とは？～ 実務担当者のためのインボイス制度対応のポイント～
- 中小企業を伸ばすデジタル 5 つの活かし方（従業員向け）
- 事例から学ぶ！スマホでできることを入口に、今できる生産性向上とは
- 売上向上につながる！名刺を活用した顧客データベースの作り方
- はじめてのeコマース（EC業界の市場と消費者の動向）

④実体験・各種ITツールの展示会

**実際にITツールに触れ、自社でも導入し、効率化できるのではないかという場の提供のため、
②ITツール登録事業者を集め、展示会を実施**

会議所大会議室 にて実施



⑤会議所としてのデジタル化推進

市内中小企業へのデジタル化推進するにあたり、会議所自体が見本となるような体制であり、事業者が会議所を利用する際に、DX化へのきっかけづくりであるような体制づくりが必要

- 会議のペーパーレス化（ペーパーレスだけでなく、ペーパーレスにしたことのメリットの提示）
- 各種申請書類のダウンロード及び申請のWEB化（郵送費等の削減・簡易化）
- セミナー等受付の自動化等（WEB申込だけでなく、自動返信メール等の一元管理）



単にIT化ではなく、利用する方法が簡単である事あること！

自社にも関係があり、DX化を図ることによる効率化の実体験

4. まとめ

- 発信する場 ⇒ HPの作成
- 相談する場 ⇒ 相談体制の確立
- 体験する場 ⇒ 展示会の実施・会議所利用時

I T推進情報の共有を促進し、中小企業のさまざま経営課題に適したITソリューションを効率的に提供できる体制を整え、市内中小企業の発展に寄与していける体制を構築していきます。

